

第三者の行為による被害届 (記入例)

※ 被保険者からの提出書類

被害者	被保険者証の記号番号		被保険者名 (被害者名)		国保 太郎 昭和 50 年 1 月 1 日		世帯主との続柄		本人	
	芦北 ○○○○○○○○		個人番号		○○○○○○○○○○○○○○○					
加害者	住所	芦北町大字○○○○番地○		氏名	芦北 花子 平成2年 5 月 5 日		職業	会社員 TEL ○○-○○○○○		
加害者の使用者	住所			氏名	年 月 日		職業	TEL		
負傷の日時及び場所	令和○年○月○日 午前 午後 10 時 30 分頃、場所 芦北町大字○○○○番地○									
発病の原因又は負傷時の状況	上記場所において、国保太郎車が直進中、一時停止の標識を見落として侵入してきた芦北花子車と出会い頭に衝突し、国保太郎が負傷しました。									
疾病又は負傷の程度	頸椎捻挫				治ゆまでの見込み	入院 通院 治療費総額		20 日 20 日 60 万円		
	国保使用による診療				令和○年○月○日から している、 していない					
治療を受けた療養取扱機関名	当初	○○病院				転院後	△△病院			
自働車事故の自動車	自賠責保険契約会社名	保険株式(相互)会社 ○○○ 農業協同組合				証明書番号	第 ○○○-○○○○○ 号			
	契約者住所	○○市○○町 ○番○号				契約者氏名	芦北 花子			
	所有者住所	同 上				所有者氏名	同 上			
	登録番号又は車両番号	熊本○○ か ○○○○				車台番号	○-○○○○○○○-○			
	任意保険(対人)の有無	有 (九州○○○○ 保険株式(相互)会社 農業協同組合) ・ 無								
損害賠償に関する交渉の経過	担当 (TEL)○○-○○○○○ 治療終了後、示談の予定									
国民健康保険法施行規則第 32 条の 6 の規定により上記のとおりお届けします。 令和○年○月○日 世帯主 住所 芦北町大字○○○○番地○ 個人番号 ○○○○○○○○○○○○ 氏名 国保 太郎 印 芦北町長 竹崎 一成 様										

注 1 発病の原因又は負傷時の状況はできるだけ詳細に記入してください。
2 損害賠償に関する交渉の経過は、詳細に例えば○月○日見舞品をどれだけ受け取った、医療費、付添いの費用はどちらで負担する等を記入し、示談が成立した時は示談書写しを提出してください。
3 自動車のひき逃げ等で加害者が不明の場合はその旨を書いてください。
4 後日調査の必要上関係者の電話番号等はできるだけ記入してください。